

〈本学関係教員の著書・論文・学会報告等〉

対象期間：平成30年3月～平成30年6月

赤塚 広隆

Hiroataka Akatsuka and Ade Irma Suriajaya, "Zeros of the first derivative of Dirichlet L-functions", *Journal of Number Theory*, 184, pp. 300-329, 2018

【査読あり】

赤塚広隆, 「積分表示から見た多重三角関数およびその一般化について」, 多重三角関数とその一般化, 2018年3月7日

安宅 仁人

安宅仁人, 「教職科目「教育原理」における教育に関する歴史と思想にかかる教授方法とその展開をめぐる省察—教職コアカリキュラムの策定を踏まえた新たな授業実践の検討—」, 酪農学園大学『教育学研究室報』3, pp. 189-200, 2018年3月

安宅仁人, 「非教員養成系大学の教職課程における道德教育の理論と実践をめぐる考察—新学習指導要領とコアカリキュラム, 4大学のシラバス分析を中心に—」, 酪農学園大学『教育学研究室報』3, pp. 169-187, 2018年3月

小倉 一志

小倉一志, 「新憲法判例特選〔第2版〕」(分担執筆), 『敬文堂』, 2018年3月

北川 泰治郎

北川泰治郎, 「産学官連携によって地域活性化に貢献する」, 『プラクティス：市町村政策情報誌』26, pp. 38-39, 2018年5月

木村 泰知

Yasutomo Kimura, Yuzu Uchida, Keiichi Takamaru, "Speaker Identification

for Japanese Prefectural Assembly Minutes”, *Proceedings of the Eleventh International Conference on Language Resources and Evaluation (LREC 2018)*, *European Language Resources Association (ELRA)*, 2018年5月【査読有り】

木村泰知, 関根聡, 乾健太郎, 「地方議会議録の要約に向けて」, 『言語処理学会第24回年次大会 (NLP2018)』 P5-3, 2018年3月

木村泰知, 戸嶋咲穂, 洪木英潔, 「新聞記事における政治家の発言の引用記述と議会議録との対応関係の調査 —フェイクニュース検出に向けて—」, 『言語処理学会第24回年次大会 (NLP2018)』, B3-2, 2018年3月

松森拓真, 木村泰知, 坂地泰紀, 「地方議会議録における発言文の推定」, 『言語処理学会第24回年次大会 (NLP2018)』, P1-3, 2018年3月

國武 英生

國武英生, 「学生のためのワークルール入門」(分担執筆), 道幸哲也=浅野高宏=NPO法人職場の権利教育ネットワーク編, 『旬報社』, 2018年4月【ISBN:978-4845115402】

國武英生, 「年俸制の医師に対する割増賃金支払義務の有無」, 『ジュリスト (平成29年度重要判例解説)』, 1518, pp. 222-223, 2018年4月

小林 友彦

小林友彦, “If You Build It, They Will Come: On the Institutional Arrangements of the ARMO”, *Asian Journal of WTO & Int’l Health Law and Policy*, 13, pp. 113-118, 2018年3月【査読有り】

佐々木 香織

佐々木香織, 「小樽の活性化に「文化資本」の活用も!」, 『SEA PORT WALTZ : 小樽商工会議所会報』, 480, p. 28, 2018年3月

三上直之, 吉田省子, 蔵田伸雄, 早岡英介, 永田素彦, 八木絵香, 植木哲也,

川本思心, 佐々木香織, 「第15回年次研究大会における実行委員会企画ワークショップ「STSにおけるアクションリサーチを考える」の報告」, 『科学技術社会論研究』, 2018年4月, 【査読有り】

佐々木香織, “Lost in translation?- provision of health care service to local foreign residents in the Niseko area, where the immigrant population has been gradually increasing.”, *The Japan Society of Health & Medical Sociology*, 2018年5月20日

副島 美由紀

副島美由紀, 「トーマス・シュタンゲルの『唯一の場所』におけるポストコロナ性 - ドイツ現代文学における「新しい世界文学」との関連において -」, 『オーストラリア文学』, 34, pp. 1-10, 2018年 【査読有り】

醍醐 龍馬

醍醐龍馬, 「外務卿副島種臣と日露領土交渉一樞太千島交換条約への道筋」, 『国際政治』, 191, 2018年3月 【査読有り 招待有り】

高橋 恭子

米田政葉, 高橋恭子, 佐々木浩子, 高橋光彦, 米田龍大, 志渡晃一, 「北海道内の新入学生におけるSense of Coherenceとその関連要因の検討」, 『北海道公衆衛生学雑誌』, 31, pp. 157-162, 2018年3月 【査読有り】

高橋恭子, 新田里美, 阿部衣江子, 長谷川恵美, 築島恵理, 「新規要介護認定者における認知機能と原因疾病の関連」, 第88回日本衛生学会学術総会, 2018年3月23日

高橋恭子, 中川美和子, 佐藤希代巳, 杉山成, 「大学生の生活習慣およびやせ志向が骨密度に及ぼす影響」, 『CAMPUS HEALTH』, 55(1), pp. 161-163, 2018年3月

手島 直樹

手島直樹, 「企業価値創造経営の本質 (第9回): ハードルレートの罨」, CFO Forum, 2018年3月

西村 友幸

西村友幸, 「組織境界への接近中」, 日本経営学会北海道部会, 2018年4月21日

原口 和也

原口和也, 『実践Pythonライブラリー「Kivyプログラミング ~ Pythonで作るマルチタッチアプリ~」』, 朝倉書店, 2018年6月

Kazuya Haraguchi, “An Efficient Local Search for the Minimum Independent Dominating Set Problem”, *Proceedings of 17th International Symposium on Experimental Algorithms (SEA2018)*, 2018年6月【査読有り】

Kazuya Haraguchi, Yusuke Momoi, Aleksandar Shurbevski, Hiroshi Nagamochi, “COOMA: A Components Overlaid Mining Algorithm for Enumerating Connected Subgraphs with Common Itemsets”, 第168回アルゴリズム研究会, 2018年5月26日

橋本 伸

橋本伸, 「利益吐き出しの理論的根拠の検討—ヒト由来物質の無断利用問題を—素材として」, 博士論文 (北海道大学), pp. 1-242, 2018年3月